

【高知高専】令和7年度出前授業 一覧表

	コース	テーマ	内容紹介	所要時間	対象学年	定員	補助学生数	備考
1	基礎教育	骨髄提供体験談とボランティア	非血縁者間骨髄提供体験から、骨髄提供の仕組みと意義、ボランティアとしての考え方について体験談を交えて話します。	40～110分	小学1年～ 中学3年生	上限なし (但し、受講者全員スクリーンを閲覧可能であること)	原則不要	スクリーン・プロジェクター使用
2		水の中を動く不思議なサカナのおもちゃ作り	ペットボトルの中で動く不思議なサカナのおもちゃを作ってみましょう。ペットボトルをぐっとつかむとスルスルと沈み、ゆるめるとユラユラと浮かび上がってきます。上へ下へと思うままにサカナを操作できます。サカナにも自由に色を塗って楽しみましょう。	1時間	小学1年～6年生	30名程度	受講10名に1名程度	各自、自宅から空のペットボトル(炭酸飲料用の円筒状500mL)を持参。学校授業以外のお申込の場合…小学1～3年生は、保護者同伴必要。定員30名程度まで。
3	エネルギー・環境	自然のエネルギーを利用した装置について	ペットボトルのなかに噴水、水をくみ上げるエネルギーもないのに水が噴出します。古代ギリシャの数学者ヘロンが考えたしくみで、ヘロンの噴水と呼ばれています。この自然のエネルギーを利用した装置について演示実験しながら、エネルギーについてわかりやすく説明します。	50分程度	中学1年～3年生	20名まで	3名	スクリーン・プロジェクター使用
4		磁石の不思議(小学生対象) 磁石と電磁石の不思議(中学生対象)	磁石の周りで起こっていることを実演実験をしながら学びます。磁石のとおきの秘密をお教えます。中学生対象の場合には、上記の内容も少し行いますが、電磁石の不思議について主に学びます。人数、時間に合わせて実験内容をアレンジします。	40～110分	小学4年～ 中学3年生	30名以内 (但し、実験の様子をスクリーンや大型TVに投影可能な場合には上限なし)	原則不要	スクリーン・プロジェクター使用
5		南極の自然と科学技術(自然環境)①～③	下記①～③(各50分程度)から、1つ以上お選び下さい。 いずれも写真やビデオ、観測データを元にして説明します。 ① 南極観測隊の体験談(観測の業務、動物や自然)を中心に50分程度 ② 南極の自然紹介と地球温暖化や環境保全を中心に50分程度 ③ ①, ②を網羅し自然の不思議や大切さや環境保全とそれらに関する科学技術を解説する90分	40～110分	小学1年～ 中学3年生	上限なし (但し、受講者全員スクリーンを閲覧可能であること)	原則不要	大型TVかスクリーン・プロジェクターを使用。ビデオ音声が生かせること 展示品を置く長杖2脚
6		メッセージライトを作ろう	マイコンに簡単なプログラムを書き込んで、LEDを光らせます。残像現象を利用すると空中に文字や記号が書け、それを利用したメッセージライトを作ります。	110分	小学5年～ 中学3年生	15名まで (但し、受講者全員スクリーンを閲覧可能であること)	手伝ってもらえるなら何名でも (なしでも可能)	スクリーン・プロジェクター使用
7	ロボティクス	NHKロボットコンテストに出場したロボットの製作話を聞き操作してみよう!	授業内容は、NHKロボコン大会に出場したロボットの製作秘話と出場したロボットの操作実演です。学生が講演を行いますので、学校行事に重ならない日程で実施します。体育館での実施となります。40名以上集まり、土・日で実施します。(小規模学校の場合は近隣数校の合同でお願いします。)	50分	相談の上、 調整	40名以上	受講人数による	
8	ロボティクス	遊んでわかる流れのふしぎな世界	金属製の飛行機が空を飛ぶ秘密を知りたくありませんか?簡単な模型や実験により楽しくその謎を解き明かします。	50分程度	小学4年～ 中学3年生	40名まで	3名程度	

9	情報セキュリティ	プログラミング入門講座	受講生の学年に応じて、Scratchやmicro:bitを用いてのプログラミング入門講座を行います。	相談の上、調整します。	小学4年～ 中学3年生	相談の上、調整します。	受講者の規模と内容に応じて調整します。	
10		EXCELを使って暗号を作ったり解読したりしてみよう	古典暗号を題材にした実習を行うことで、基礎的なEXCELの利用方法(表計算,関数,VBA)を習得するとともに、楽しみながらセキュリティに関する知識を深める	実習を含めて3時間(1日)～9時間(3日)程度を想定。詳細は相談の上、内容を調整	小学4年～ 中学3年生	制限なし (但し、プロジェクターのスクリーン画面を全員が見えること) 受講希望者が多数の場合は数回に分けることも可	手伝ってもらえるなら何名でも (なしでも可能)	
11		自然の中にある数学をみつけよう	身の回りにある自然の中に潜んでいる数学を探し出して、一緒にそのしくみについて考えてみます。科学分野ばかりではなく、一見すると無関係と思われる芸術における数学と関連づけについても考え、人工知能が描くレムブラントの新作の紹介や円周率nの可視化作品やレクリエムを奏でる曲などを鑑賞します。	詳細は相談の上、内容を調整	小学4年～ 中学3年生	制限なし (但し、プロジェクターのスクリーン画面を全員が見えること) 受講希望者が多数の場合は数回に分けることも可	手伝ってもらえるなら何名でも (なしでも可能)	
12		コンピュータを使って折り紙を折ってみよう	紙を平らに折りたたむことで形をつくる、そんな折り紙の仕組みを算数や数学を使って紐解きます。 習熟度に合わせて、例えば紙を折る操作と線対称は非常に似ている、平らにたためる折り線の角度に条件があるなどといった折り紙と幾何学の関係が学べます。 そして、折り紙を実際に折ったり、コンピューター上で折る様子を観察したりすることで、理解を深めてもらいます。	1時間程度	小学4年～ 中学3年生	20名	-	スクリーン・プロジェクター使用
13	新素材・生命	植物から香水/芳香剤を作ろう	植物から香りの成分を取り出し、オリジナル香水/芳香剤をつくります。また、その実験を踏まえて香り(アロマテラピー)についての説明を行います。	30～60分(調整可)	小学1年～ 中学3年生	20名まで	参加者5名に対し1名程度	
14		零下196度の世界	液体窒素がつくる極低温(約-196℃)の環境では、様々な物の形や性質が変化します。切り花、バナナ、ゴム風船等を用いた極低温での変化の様子を観察することで、物質の変化の不思議と面白さを体験します。	50分程度	小学4年～6年生	20名まで		使用済みの花びら等を捨てるためのゴミ袋のご用意をお願いします。
15		瞬間冷却パックをつくらう	砂糖や塩など、身近なモノで水に溶けるものはたくさんありますが、モノが溶けることによる変化を利用して、パックを叩くと瞬間的に冷たくなる冷却パックを作りましょう。	50分程度	小学1年～6年生	30名まで	4～5名程度	プロジェクター・スクリーン使用 可能でしたら電子天秤、アイロン・アイロン台を準備していただきたい。
16		熱電材料を使った究極のクリーン発電を体験しよう!	私たちの身の回りには様々な熱源があります。給湯器やコンロなどからの廃熱を電気に変えて有効利用するとエネルギーの節約ができます。このような熱を電気に変える素材が組み込まれたサーモモジュールを用いて、排出物ゼロのクリーンな発電実験をしてみましょう。	50分程度	小学5年～中学3年生	15名まで		スクリーン・プロジェクター使用
17		野菜と果物を使って酸性とアルカリ性を調べてみよう	身近にある食材(野菜やくだものなど)をすりつぶして出た水分の性質をリトマス試験紙やpH試験紙を使って酸性、中性、アルカリ性であるかを調べてみませんか?	1時間程度	小学高学年	20名程度まで	原則不要	

18	地震に対して建物にいる人の「いのち」をどう守るか	地震の揺れによって、建物がどのように壊れるか。なぜ、建物は大きく揺れるのか（共振）。平成28年熊本地震、2011年東北地方太平洋沖地震の建物被害事例を参考にして説明します。	1時間程度	年齢に応じて対処する	20名まで	1名	スクリーン・プロジェクター使用
19	地震の揺れに対する建物対策技術（免震構造、制振建物）	地震の揺れに対して、建物を制御（コントロール）する耐震技術を学ぶ	1～2時間程度（時間に応じて短縮可能）	年齢に応じて対処する	20名まで	1名	スクリーン・プロジェクター使用
20	地震に対する自分の家の簡単な耐震診断（自分の家が地震に対して、安全かどうかの健康診断）	小学生の場合は、事前アンケートにお母さん・お父さんの協力が必要。（自分の家の簡単な平面図を書いてもらいます）	1～2時間程度（時間に応じて短縮可能）	年齢に応じて対処する	20名まで	1名	スクリーン・プロジェクター使用
21	簡単な構造物実験	構造物（橋、建物等）がなぜ強い材料が使用されているのか、簡単な実験を通して説明します。	1～2時間	小学高学年～ 中学3年生	最大40名まで	2名程度	スクリーン・プロジェクター使用
22	気候風土に根ざした高知の町並み	みなさんにとっての「地域らしさ」とはどのようなものでしょうか。地域活性化の視点から「地域らしさ」「地域資源の発掘」に注目が集まっています。高知やみなさんが住む地域の町並みの魅力をさがしてみましょ。	2時間（町歩きを行う場合は3時間）	小学校中学年～ 中学3年生	最大40名まで	2～3名	
23	逃げ地図ワークショップ	避難所から自分の家や学校まで、何分で避難できるか、また、避難に際してどのようなリスクが有るかを、話し合いながら避難地図をつくることで意識啓発をはかるリスクコミュニケーションの場を設けます。	2時間	小学高学年～ 中学3年生	最大40名まで	2～3名	校区の住宅地図（なるべく最新版での住宅地図） スクリーン・プロジェクター使用
24	防災情報の種類と活用方法について学ぼう	災害から助かるために知っておきたい情報の内容とその活用方法を学びます。	1時間程度	小学高学年～ 中学3年生	制限なし (但し、プロジェクターのスクリーンの図を全員が見えること)	なし	スクリーン・プロジェクター使用
25	豪雨災害について学ぼう	高知県で過去に行った豪雨水害の特徴や原因について学びます。	1時間程度	小学高学年～ 中学3年生	制限なし (但し、プロジェクターのスクリーンの図を全員が見えること)	なし	スクリーン・プロジェクター使用

まちづくり・防災

※実施しない時期：2025年5月10日(土)／6月14日(土)／8月9日(土)～17日(日)、23日(土)、24日(日)／9月26日(金)／10月18日(土)、25日(土)／11月8日(土)・9日(日)／12月26日(金)～31日(水)
および、2026年1月1日(木)～5日(月)、10日(土)／2月8日(日)

※上記以外の日程でのお申込みは出来る範囲で対応させていただきますが、希望日時に添えず実施できない場合もございます。ご理解のほどお願いいたします。

※同講座を同日に複数回にわたって実施することはできません。